

謹賀新年



関門の夜明け

新春を迎えて

謹んで新春のお喜びを申し上げます。
北九州市は、昨年度二十周年を迎え、この機会に関係者一同覚悟を新たにして、今後の市勢発展のため鋭意努力することを誓い合ったところであります。

今年、市民参加のもとに策定されました新・新中期計画Ⅱプラン'80北九州Ⅱの最終年度にあたります。

ご承知のとおり、この計画は市民福祉の充実と都市機能の整備を図り、百万都市にふさわしいまちを築こうとするものであります。

混迷の八十年代といわれる時期と重なり、厳しい財政状況の中ではありましたが、市民の皆様の市政に対する積極的なご協力により幾多の困難を乗り越え、そのプログラムを進めてきました。

市議会といたしましては、今後とも皆様の声を市政に反映させ、潤いのあるまち、明るいまちづくりにまい進する所存であります。

本年も変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げますとともに、昭和五十九年が皆様にとって幸せな年でありますよう心から祈念いたします。新年のごあいさついたします。

元旦

北九州市議会

議長 重田幸吉

副議長 平山政智

補正予算など29件を可決

決まった主なもの

市長提出

◎五十八年度各会計補正予算



12月定例会

本会議場風景

補正予算の概要

区分	補正前の額	補正額(増額)	補正後の額
一般会計	3,544億6,759万円	25億 89万円	3,569億6,848万円
普通特別会計	2,974億2,521万円	1,000万円	2,974億3,521万円
企業会計	522億1,250万円	—	522億1,250万円
合計	7,041億 530万円	25億1,089万円	7,066億1,619万円

補正の主なもの

- ◎港湾費 19億9,178万円
- ◎労働費 3億4,928万円
- ◎教育費 6,570万円

◎土地の取得

・八幡西区東浜町及び舟町に所在する土地を城山緑地用地として買い入れるもの

面積 一万六、〇四〇・一五

平方メートル

予定金額 八億二、一三〇万円

・八幡西区大字楠橋に所在する土地を楠橋公園用地として買い入れるもの

面積 一万八、四九八・七九

平方メートル

予定金額 四億八、五一九万円

・若松区響町一丁目に所在する

◎北九州市消防賞じゅつ金条例の一部改正
消防職員及び消防団員に対する処遇改善の一環として、新たに殉職者特別賞じゅつ金を設けるもの

◎北九州市教育施設の設置及び管理に関する条例の一部改正
高須小学校、柴町集会所教育施設を新設するもの

◎仮称若松文化会館建設工事請負契約締結
契約金額 九億七、三一〇万円

◎竹馬川第2ポンプ場築造工事請負契約締結
契約金額 三億六、四〇〇万円

◎公有水面埋立てに関する意見
柄杓田漁港整備に係る公有水面埋立てについて、県知事から意見を求められたので、異議ない旨回答するもの

位置 門司区大字柄杓田一六
二番四三及び四三六番
三の地先公有水面
面積 三、八五一・七九平方
メートル

◎過大規模校の施設改善に関する意見書

◎人種差別撤廃条約の早期批准に関する意見書

◎北九州大学大学院に新たに法学研究科を設置するため、文部大臣に設置認可の申請をするもの

◎北九州大学大学院法学研究科の設置
北九州大学大学院に新たに法学研究科を設置するため、文部大臣に設置認可の申請をするもの

◎北九州土利利用計画
北九州土域における国土の利用に関する基本的事項を定め、今後の土地利用行政の指針とするもの

◎北九州土利利用計画
北九州土域における国土の利用に関する基本的事項を定め、今後の土地利用行政の指針とするもの

◎北九州土利利用計画
北九州土域における国土の利用に関する基本的事項を定め、今後の土地利用行政の指針とするもの

◎北九州土利利用計画
北九州土域における国土の利用に関する基本的事項を定め、今後の土地利用行政の指針とするもの

◎北九州土利利用計画
北九州土域における国土の利用に関する基本的事項を定め、今後の土地利用行政の指針とするもの

◎北九州土利利用計画
北九州土域における国土の利用に関する基本的事項を定め、今後の土地利用行政の指針とするもの

◎北九州土利利用計画
北九州土域における国土の利用に関する基本的事項を定め、今後の土地利用行政の指針とするもの

◎北九州土利利用計画
北九州土域における国土の利用に関する基本的事項を定め、今後の土地利用行政の指針とするもの

国有地を工業用地として買い入れるもの
面積 一六万五、七八七・二
七平方メートル
予定金額 一九億八三三万円

◎北九州土利利用計画
北九州土域における国土の利用に関する基本的事項を定め、今後の土地利用行政の指針とするもの

◎北九州土利利用計画
北九州土域における国土の利用に関する基本的事項を定め、今後の土地利用行政の指針とするもの

◎北九州土利利用計画
北九州土域における国土の利用に関する基本的事項を定め、今後の土地利用行政の指針とするもの

◎北九州土利利用計画
北九州土域における国土の利用に関する基本的事項を定め、今後の土地利用行政の指針とするもの

◎北九州土利利用計画
北九州土域における国土の利用に関する基本的事項を定め、今後の土地利用行政の指針とするもの

◎北九州土利利用計画
北九州土域における国土の利用に関する基本的事項を定め、今後の土地利用行政の指針とするもの

◎北九州土利利用計画
北九州土域における国土の利用に関する基本的事項を定め、今後の土地利用行政の指針とするもの

◎北九州土利利用計画
北九州土域における国土の利用に関する基本的事項を定め、今後の土地利用行政の指針とするもの

◎北九州土利利用計画
北九州土域における国土の利用に関する基本的事項を定め、今後の土地利用行政の指針とするもの

人事紹介

十二月定例会で、次のかたがたが決まりました。

(敬称略)

人権擁護委員候補者

中野 昌治 辻 正喜

井上 重人 西村 法昭

奥田 笑子 真崎 英彦

相川 定 市野 一郎

北九州市土地利用審査会委員

榎本 隆一 島内 正人

岩淵三千昭 畑中 健一

安田 與吉 松尾 弘太

丸山 桂子



質疑応答

本会議で七人の議員が、市長から提出された議案に対する質疑や、市政全般について質問を行いました。

その中から主なものをとり上げました。

身近な自然のPRを

議員 都市生活のなかに、やすらぎと潤いを求める気運が年々高まり、緑豊かな美しい都市へと市民の関心がよせられています。

森林文化協会による福岡の自然一〇〇選では、上位八位までを北九州市内の自然で占めています。

市内には、美しい自然が多く残っており、これに対する市民の関心が高いことに注目し、これらの場所について、より一層のPRをする必要があると思いますが、どのように考えていますか。

市長 福岡の自然一〇〇選で市内の候補地が非常にたくさんあるを集めています。これは、緑のやすらぎの場所を市民だけではなく、広く全国にPRしたいという気持ちのあらわれだと思います。

北九州市は、緑の都市賞の総理大臣賞を受賞しており、各区においても自然のPRについては重大な関心を持ち、区民に対して熱心にPRしています。

ただ、ご指摘のように福岡の自然一〇〇選で選ばれた自然以外にも保存すべき自然、愛すべき自然があると思えます。今後は、この

ような隠れた自然景観を公園等に指定していきたいと考えています。なお、由緒ある場所には由来等を書いた案内板を設け、大いにPRしていきたいと考えています。

今後の同和行政

—最終答申を受けて—

議員 中間答申に続き、去る十月二十日に同和对策審議会から最終答申が提出されました。

この答申は、全国の同和行政のモデルケースといわれており、今後これをどのように展開していくか各自治体の注目をあつめているところでです。

答申には各種の問題点が指摘され施策の方向が示されていますが、これらへの対応と、特に答申に重要性が強調されている職業と啓発の問題に、どのように取り組んでいくのですか。

また、地区改善事務所を設置し地元組織が結成されている地区の環境改善事業はどのように進めているのですか。

市長 大変立派な答申を受け、覚悟を新たにし、答申の示す方向にむけ、鋭意具体化に努力していく考えです。

同和行政は、計画的、体系的に

進めていかなければならないということから、総合計画の策定を急いでいます。これに基づき総合的に施策を推進していきたいと考えています。

職業の問題は、雇用情勢がまだ停滞を続けており、全般的に雇用の機会を増すなかで改善を図りたいと考えています。

また、ご指摘の環境改善事業は、現在、諸調査を実施しており三月には地区改善計画を策定したいと考えています。

議員 北九州港は、西日本地区最大の国際貿易港として、地域経済発展の大きな担い手となっています。

しかしながら、国際経済の停滞に伴い、北九州港の貨物取扱量は全体として横ばいなし、やや下降きみとなっています。

去る九月定例会において市長は、北九州港の振興対策として、具体的な振興活動について考えを述べていますが、その成果と今後の見通しについておたずねします。

また、港湾対策、集貨対策上の情報活動のため、東京事務所担当職員を配置すべきと思いますが、どのように考えていますか。

振興策の成果は

—北九州港—

市長 太刀浦コンテナターミナルのコンテナ取扱量が五十八年度にはいつて急速な増加をみせ、今後ますます増えていくであろうと予想されます。

北米西岸航路のコンテナ誘致については、十月に市と商工会議所などの代表が東京の船会社に陳情を行いました。各船会社とも北九州港への寄港について深い関心を持っており、第一船の入港は時期の問題であるという感触を得ています。

また、割増運賃の撤廃の問題については、これも、荷主の署名を添えて関係船会社、運賃同盟に対して撤廃の要請をしたところ、できるだけ早く結論を出したいという回答を得ています。実現までねばり強く運動を続けていく考えです。

今回の東京での活動は非常に効果がありましたので、今後、中央における集貨、航路誘致活動をよ

り積極的に進めるために、なんらかの体制整備を検討したいと考えています。

雇用と経済効果は

—白島石油備蓄基地建設—

議員 白島石油備蓄基地建設は、新たな設備投資や雇用を生むものではなく、企業の設備と人員の遊休状況が一次的に解消するだけと思われま

また、白島では、冬には人員や資材の輸送、埋立て作業はできず季節労働者型の不安定雇用が増えるのみです。さらに、完成後の備蓄基地は、大きな雇用の場とは考えられません。

このプロジェクトは、経済効果という点からみると、一過性のもので、地域経済の持続的発展につながらないと思えますがどのように考えていますか。

市長 白島石油備蓄基地の建設は四、五年かかり、この間、遊休している施設の稼働や鉄、セメントの需要等は、景気浮揚に役立つと考えています。

雇用量は、ピーク時には一日二千人といわれ、これにより失業者の相当数が救済されるものと思われま

また、完成後の備蓄基地の運営には、約二百人の常用雇用が見積もられています。

さらに、市の財政面では簡単に見積もっても十七億円の基地交付金と年間数億円の固定資産税等の増収が見込まれます。以上のことから、経済効果を過大評価することも過小評価することもまちがいであると思っています。



太刀浦コンテナターミナル

ダイオキシンの調査と対策は

議員 最近、七都市のごみ焼却場で、発がん性、催奇性の強いダイオキシンという物質が検出されたと新聞で報道されています。

本市では、三か所の工場で一日約千トン余りの生ごみなどを焼却していますが、ダイオキシンについての調査及び対策はどのようになっていますか。

市長 ダイオキシンは、わかりやすくいえば、プラスチックが生焼けをしたときに発生するものだと思います。したがって、焼却温度が摂氏七百度から八百度でほとんど分解し、千度以上では完全に分解するため、焼却の管理を十分に行っていけば問題はないということです。

本市では、炉内の温度が摂氏九百度から九百五十度で、二十四時間の連続焼却をしています。

焼却温度にムラがないように、今後とも十分な焼却の管理を行えばダイオキシンの影響を防ぐことができますものと思います。

議員 現在、水田除草剤に使用されているCNPにはダイオキシンが含まれているということですが、遠賀川や紫川から取水している飲料水への影響とその対策はどのようになっていますか。

水道局長 遠賀川と紫川流域では数種類の除草剤が使われていますが、このうちCNPを含んでいるものは一種類で、その使用量は水稲栽培面積の二十三パーセント、使用時期は田植時に一回だけの散

布となっています。

新聞等で報道された本市の水道水のCNP量は、厚生省の説明等を勘案すれば、この程度の検出値では直ちに人体に影響はないと考えています。

しかし、農薬が水道に混入するということは好ましくありませんので、今後とも水質保全の見地から厚生省と協議をしながら対応していきたいと考えています。

区間別料金は可能か

—都市高速道路—

議員 都市高速道路の二次供用が開始されて、二か月経過していますが、便利になったにもかかわらず、一日平均の通行量はわずかながら減っています。

通行量が伸び悩む大きな原因として、料金が全線均一で、しかも高いことが指摘されています。

区間別料金の導入や料金を安くすることはできないのですか。

市長 四十八年七月の道路審議会において、一つの都市圏の中限られた区間の都市高速道路については、均一料金制を採用することが妥当とされています。

また、現行料金三百五十円については、建設省の定める方式により算出され、その認可を受け実施しています。したがって現行の料金体系でご了承いただきたいと考えています。

下水道の整備を

議員 本市の下水道整備は他都市に比べてかなり遅れて着手したにもかかわらず、現在では普及率が七十三パーセントにまで達しています。

しかしながら、八幡西区の南部地区や小倉南区は、普及率が極めて低く、下水道整備に対する住民要望は非常に高いものになっています。

厳しい財政状況の中で、これらの地域に対する下水道整備をどのように進めていく考えですか。

また、下水道は、浸水の解消を大きな目的の一つとしています。下水道未整備地区の浸水対策はどのようになっていますか。

市長 非常に厳しい財政状況にあります。下水道の整備は重点的にやっつけていかなければならないと考えています。

八幡西区の南部については、五十七年七月に楠橋ポンプ場が稼働を始めたので、これから急速に普



楠橋ポンプ場

学力補充学級の講師謝礼金について、学校に支払われた金額と先生に支払われた金額に差異が生じており、その使途に不明な点が見られます。

学力補充学級の予算執行はどのように行われているのですか。

教育長 学力補充学級の予算執行における不用額は、学級数の減や実施回数減によるものです。今後とも、不用額が生じないように、より確実な予算編成と適正な執行に努めていきたいと考えています。

また、講師派遣経費については、年度当初の学力補充学級実施計画書、毎月の指導講師勤務実績報告書を提出してもらい、この報告書に基づいて講師謝礼金を支出しています。

ご指摘の講師謝礼金に差異が生じていることについては、関係者を呼んで事情を聴取し、積極的に対処したいと思っています。

北九州市民憲章

- 緑を豊かに
- 清潔で美しいまちにします
- きまりを守り
- 安全なまちにします
- 人を大切に
- ふれあいの輪をひろげます
- 元気で働き
- 明るい家庭をつくります
- 学ぶ楽しさを深め
- 文化のかおるまちにします